

文化
情報
Himeji Cultural Information

姫路

12
2025



戯曲講座

高校生のための



LET'S WRITE / LET'S DO IT

高校生のための戯曲講座 / 初心者のための演劇講座

「戯曲」とは、上演する目的で書かれた演劇の脚本・台本のこと。今年6月から7月にかけて、キャスパークショップシリーズ・高校生のための戯曲講座「LET'S WRITE! 20分の戯曲を書いてみよう!」が開催されました。

昨年に続いて2回目となる今回は、姫路文学館とのコラボレーション企画です。姫路文学館の常設展で紹介されている播磨ゆかりの作家・学者を題材にして、講師を務める劇作家・演出家の角ひろみさんの指導を受けながら、戯曲を書いてみようというものです。

完成した作品は、来年2月に行われる初心者のための演劇講座「LET'S DO IT!」で使用・発表されます。



戯曲講座 全4回

第1回は、どんなことを、どんなふう書き始めるかについて考える「プランニング回」です。事前に配布されていた姫路文学館の資料をもとに、一人ひとりが「気になった文人」を発表していきまし

た。第2回では姫路文学館を訪れました。副館長で学芸員の甲斐史子さんから常設展の説明を聞き、さっそく展示室へ。

姫路城ができるずっと前から戦後までの歴史を26の物語で紹介する「姫路城歴史ものがたり回廊」、その先に、姫路を中心とした播磨ゆかりの作家・学者37名を紹介する「ことばの森展示室」があります。播磨ゆかりの文人が残した印象的な「ことば」を通してその人物や人生と出会う空間で、甲斐さんは「おみくじを引くように、偶然からうまれる作家との出会いを楽しんでください」と話していました。

参加者の一人は、吸い寄せられるように岸上大作のコーナーへ。21歳の若さで命を絶った学生歌人です。もう一人が選んだのも岸上大作でした。「年齢が近く、ピンときた」といいます。50代の担当スタッフは「わたしたちの世代はどこか尻込みしてしまうところがあるけれど、いまの若い人たちには刺さるんですね……」と感慨深げです。

姫路文学館では、過去に3回、岸上大作の企画展が開かれています。担当学芸員の竹廣裕子さんから展覧会図録を借りて、図書室に移動。収蔵図書にも目を通しながら創作に取りかかりました。

ときおり、講師の角さんと参加者との話し声が聞こえてきます。なぜ岸上大作を題材にするのか、岸上大作の人生のどの部分を切り取るのか。それぞれが抱くイメージがより具体的になるよう、角さんがアドバイスしていきます。

第3回では、書き進めている戯曲に対して角さんが助言し、ブラッシュアップしていきました。そして迎えた最終回。参加者のうち、浪花真央さん、岡 依吹さん(いずれも高1)の戯曲が完成しました。「二人とも、言葉のセンスがいい!」と絶賛する角さん。全員で読み合わせを行いました。

演劇講座

戯曲は上演する目的で書かれるもの。書いて終わりではもったいない! そこで今年度は中学生以上の参加者を募集し、完成した2作品を用いた演劇(リーディング)講座を開催します。

なお、この講座は、演劇作品の創作過程を一部公開する「ワーク・イン・プログレス」方式で行われます。ご興味のある方はぜひ見学にご応募ください。

キャスパークショップシリーズ 初心者のための演劇講座 「LET'S DO IT!」

■使用作品

浪花真央「おれのためのノート」

岡 依吹「岸上大作と僕」

2026年2月7日(土)・8日(日)

いずれも13:00~16:30

姫路文学館 講堂

受講料2,000円 定員15名(中学生以上対象)

※2026年1月29日(木)までに申込

◎見学について

演劇講座(13:00~16:30)の一部を

ご覧いただきます。

見学時間などの詳細は、

お申込み時にお知らせします。

無料 定員10名

※2026年2月1日(日)までに申込



Interview



参加者
浪花 真央さん

講座を終えて

初めて戯曲に取り組むということで、書き始めるまでとても緊張していました。実際に書き出してから、物語をどのように展開させればよいのか分からず、たびたび筆が止まってしまいました。それでも、講師の方の丁寧なご指導やアドバイスに支えられ、最後まで諦めずに作品を完成させることができました。

戯曲を書くという経験自体が新鮮で刺激的でしたが、特に日本の歌人・岸上大作の作品や思想と物語を結びつけながら構成を考えていく作業は、とても興味深く、深い学びにもなりました。彼の言葉や世界観に触れ、それを自分の物語の中でどう生かすかを考える時間は、創作の醍醐味を味わう貴重な機会でした。

今回の経験を通して、書くことの難しさだけでなく、創作の楽しさや達成感も強く実感することができました。このような貴重で素敵な体験ができたことに、心から感謝しています。

文学者と高校生の コラボレートが実現

講師 角 ひろみさん



姫路文学館の建物や風景を見て、展示室を歩きながら行ったフィールドワーク。姫路ゆかりの文学者の軌跡の中で、高校生たちは、射抜かれるように岸上大作の前に立っていました。初恋に破れて21歳でこの世を去った歌人。また別の一人は、思うように時間が取れない中で悩みながら、柳田國男と向き合いました。

作品資料を読み、作家の人生と魂を見つめ、自分の今の想いや焦燥と呼応する切実な物語を考え、自らと作家と対話するように台詞を紡ぎ、戯曲を書いてゆきました。

完成したのは岸上大作をモチーフにした二つの短編戯曲。どちらもエモーションナルで正直でまっすぐで、彼らと岸上の青春の痛みと光にあふれるような、素晴らしい戯曲です。

姫路の歴史と文学者の資料を収蔵する姫路文学館と、姫路に生きて書いた文学者たちと、現在の姫路に生きる高校生劇作家の大きなコラボレートが実現し、時を超えて交差する、新しい形の、とても創作的な戯曲講座となりました。

高校生の書いた戯曲がここで終わらず、2月の演劇ワークショップで、様々な年齢の参加者によって、声と肉体を持って立ち上がってゆくことは、大きな希望です。ぜひこちらもご応募ください！

Profile

角 ひろみ *Hiroshi Kakumoto*

兵庫県出身、岡山県在住。小学生の頃から演劇にかかわり、県立宝塚北高校演劇科に進学、卒業公演の戯曲を書いたことがきっかけで現在に至ります。宝塚北高校や岡山で、高校生対象の劇作講師を務めています。

戯曲を読んで

姫路文学館学芸員 竹廣 裕子さん

まずは、二人の高校生が、テーマとして夭折の歌人・岸上大作を選んでくれたことをうれしく思いました。

二人とも、今を生きる十代ならではの現代性のなかで、岸上という人物の重要な要素を活かしつつ、一人は、「時代を超えて誰かに届く言葉」という視点から、言葉があふれかえる現代を批評性豊かに映し出し、もう一人は、岸上の絶筆を締めくくる謎の言葉「デタラメダ！」から、驚くべき想像力で青春の普遍性を描き出しています。

岸上は、65年も前に21歳で自死を遂げた歌人です。未熟なままに散った永遠の青春性というべきものを、それぞれの鋭い感受性で受け止めてくれたことに感動を覚えました。

舞台作品として、どのように表現されるか、ぜひ観てみたいです。

知ってほしい！

きしがみ だいさく
岸上 大作 (1939～1960)

神崎郡福崎町生まれ。県立福崎高等学校を経て、國學院大学文学部に進学。大学3年生のとき、60年安保闘争に加わる若者の心情を詠んだ「意志表示」50首が「短歌研究」新人賞に推薦。新鋭歌人と注目された矢先、失恋を理由に服毒自殺。享年21。安保世代の青春を象徴する夭折歌人として、昭和短歌史にその名を刻む。



岸上大作 (姫路文学館提供)

アクリエひめじ

大ホール

令和7年度アクリエひめじ
「第九」合唱応援プロジェクト対象公演
姫路第九 第49回公演

「戦後80年 平和を築く日韓共同の第九」をテーマ
に開催。指揮は牧村邦彦さん、管弦楽は関西フィ
ルハーモニー管弦楽団、2025姫路第九合唱団、
韓国市民「クンドゥル」合唱団の演奏でお届けし
ます。ソリストは村岡 瞳さん(ソプラノ)、山際きみ佳
さん(アルト)、加護翔太さん(テノール)、湯浅貴
斗さん(バリトン)です。

12月14日(日) 15:00～

一般指定席5,500円、当日指定4,500円

高校生以下指定席3,500円、当日指定2,500円

問 姫路労音 079-290-5522

ディズニー・オン・クラシック

まほうの夜の音楽会 2025

12月28日(日) 17:00～ 完売

問 姫路市文化国際交流財団 制作チーム
079-289-1108

丘みどりコンサート2026 ～演魅Vol.6～

2026年1月17日(土) 14:00～

S席7,000円、A席5,000円

問 グッドラック・プロモーション
0570-030-707

フォレスタ 新春コンサート in 姫路

2026年1月20日(火) 13:30～

S席6,600円、A席4,400円

問 グッドラック・プロモーション
0570-030-707

中ホール

姫路ウインドアンサンブル
クリスマスコンサート

「星に願いを」「星空のディスタンス(2025
Edition)」「キミとアイドルプリキュア」他を演奏し
ます。小さなお子さまにはプレゼントも。

12月21日(日) 14:00～ 無料(要整理券)

問 姫路ウインドアンサンブル
079-237-5526(水・土 19:00～21:30)

令和7年度アクリエひめじ文化講座 特別編

未来の聴衆育成プロジェクト vol.8

新春の寿ぎ・アクリエひめじ

ニューイヤーコンサート2026

文化講座「能楽ちよいかじりⅢ」「音楽の愉しみ
Ⅳ」「落語の愉しみ」「邦楽に親しむ」のコラボレ
ーション企画です。講師の江崎欽次朗さん、山中歩
夢さん、月亭秀都さん、新福かなさんのほか、上田
敦史さん(小鼓)、森山泰幸さん(大鼓)、松崎晟
山さん(尺八)がゲスト出演します。

2026年1月4日(日) 14:00～

一般1,000円、高校生以下無料(要チケット)

※5歳から入場できます。

問 アクリエひめじ 079-263-8082

第十八回 桂米團治独演会

桂米團治、浅野美希、桂團治郎、桂二豆の出演
です。「一文笛」「崇徳院」他を披露します。

2026年1月18日(日)

13:30～

一般4,500円、高校生以下2,500円

問 姫路労音 079-290-5522

文化講座

問 アクリエひめじ 079-263-8082

邦楽に親しむ

12月2日(火) 11:00～12:00

小ホール 500円 定員80名

講師/新福かな(箏曲家)

落語の愉しみ

12月3日(水) 14:00～15:00

スタジオ1 500円 定員80名

講師/月亭秀都(落語家)

「うた」の歴史と愉しみ方Ⅲ

12月16日(火) 10:30～12:00

小ホール 500円 定員80名

講師/林 裕美子(声楽家)

音楽の愉しみⅣ

12月16日(火) 13:30～14:30

小ホール 500円 定員80名

講師/山中歩夢(元東京藝術大学非常勤講師)

日本近世絵画の読み方Ⅲ

「第二期洋風画」

12月18日(木) 11:00～12:00

会議室403 500円 定員40名

講師/橋本寛子(神戸大学文学部非常勤講師)

城郭と歴史文化に親しむための
入門講座

12月18日(木) 14:00～15:30

会議室403 500円 定員40名

講師/堀田浩之(元県立歴史博物館職員)

能楽ちよいかじりⅢ

12月22日(月) 10:30～12:00

小ホール 500円 定員80名

講師/江崎欽次朗(ワキ方福王流能楽師)

西洋美術の魅力Ⅱ

「クリスマスと美術」

12月25日(木) 14:00～15:30

小ホール 1,000円 定員100名

講師/宮下規久朗(神戸大学教授)

舞台芸術鑑賞講座 vol.7

坂 茉莉江 ヴァイオリンの彩り

ベートーヴェンからラヴェルへ

響きの変遷

ベートーヴェン: ヴァイオリンソナタ 第1番 作品
12-1、ラヴェル: ヴァイオリンソナタ ト長調 他を
演奏します。ピアノは山中歩夢さんです。

2026年1月10日(土) 14:00～

小ホール 1,000円 定員150名

パルナソスホール

池辺晋一郎芸術監督シリーズ

音楽をのぞいてみよう!

第10回 ハイドン



©東京オペラシティ文化財団
撮影:武藤章

現代の作曲家・池辺晋一郎さんが、作曲家ならで
はの視点でクラシック音楽を大解剖するコンサー
トシリーズです。今回はオーストリアの作曲家・ハ
イドンに焦点を当て、トランペット協奏曲 変ホ長調
より 第1楽章、弦楽四重奏曲 第67番「ひばり」よ
り 第1楽章 他を生演奏で楽しみながら、「こう書い
たワケとは?」を読み解いていきます。

12月6日(土)

14:00～16:00

一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

「交響詩ひめじ」公開合唱ワークショップ

混声合唱組曲「交響詩ひめじ」第二章「城一千姫
によせて」について、作曲者の池辺晋一郎さんが
作品に込めた想いを語るほか、歌うときのコツな
どレクチャーします。

12月7日(日)

14:00～15:30

観覧無料

問 パルナソスホール 079-297-1141

0さいからの!

オルガンクリスマスコンサート

オルガンとリズムであそぼう♪



牧野美沙(左)、長田真実 ©増田雄介

長田真実さん(オルガン)、牧野美沙さん(打楽
器)、小嶋真介さん(パイプくん)の出演で、「ジ
ングルベル」「シンクベアティッド・クロック」「そりす
べり」他を演奏します。0歳から入場OK。クリスマ
ス前のワクワクするひとときを、ご家族一緒にお
楽しみください。

12月14日(日) 14:00～14:45

一般1,000円、小学生以下500円(全席指定)

※0～2歳児の膝上鑑賞は無料です。

※年齢にかかわらず、座席を利用される場合は
チケットが必要です。

問 パルナソスホール 079-297-1141

しらさぎ音楽学院Concert

12月21日(日) 10:00~16:00

無料

問 しらさぎ音楽学院 079-222-4169

募集中

詳細は
パルナスホール
ホームページで
ご確認ください



オルガン講座「1日体験」受講生

長田真実さんの指導で、楽器の女王・パイプオルガンを体験します。鍵盤楽器の経験は問いません。

2026年1月10日(土)

[A 小・中学生] 13:00~14:30

[B 小学生以上どなたでも] 15:00~16:30

2,200円 定員各6名程度

※12月15日(月)までに申込

バロックダンス講習会 受講生

湯浅宣子さんの指導で、17~18世紀にヨーロッパの宮廷で踊られたバロックダンスを学びます。ダンスや演奏の経験は問いません。

2026年1月12日(日)

[クラス1] 13:00~14:15

[クラス2] 14:30~15:45

[クラス3] 16:00~17:15

各クラス2,000円 定員各12名程度

※12月17日(水)までに申込

チェンバロ講座「1日体験」受講生

高橋千恵さんの指導で、15~18世紀のバロック音楽に欠かせない鍵盤楽器「チェンバロ」を体験します。鍵盤楽器の経験は問いません。小学生以上対象です。

2026年2月14日(土) 13:00~14:00

2,200円 定員5名程度

※12月17日(水)から2026年1月21日(水)までに申込

姫路キャスパホール

第21回 月曜会60周年 定期演奏会

女声合唱「月曜会」の演奏会です。谷川俊太郎の詩をもとに作られた合唱曲「ことばあそびうた」、ロッシーニの数少ない聖歌「三つの聖歌」や、歌い継いでいきたい名曲の数々を演奏します。

12月6日(土)

14:00~16:00

無料

問 月曜会 090-9056-3190(山田)

まちのクリスマス音楽祭

子どもから大人まで、ピアノを愛する方々によるピアノコンサートです。

12月25日(木)

18:00~20:00

無料

問 日本音楽協会西播磨ランチ
bienebiene246@gmail.com

第7回 春待ちコンサート

12月27日(土)

13:00~16:30

無料

問 春待ちコンサート 079-274-0539

姫路シネマクラブ

第173回例会「港に灯がともる」

阪神・淡路大震災の翌月に神戸で生まれた灯は、在日韓国人三世という出自と、親から聞かされる震災の記憶の板挟みになる。高校卒業から12年にわたる葛藤と模索の日々を経て、灯が希望を見出していく姿を描いた物語。

2026年

1月16日(金)

①11:00~②14:00~

③16:30~④19:00~

17日(土)

①11:00~②14:00~

入会金500円、会費(2カ月分)1,000円

※会員制

問 姫路シネマクラブ事務局
090-1028-7052

キャストワークショップシリーズ

介護×演劇

「老いと演劇のワークショップ」

超高齢社会の課題に「演劇」でアプローチ。演劇体験を通じて、認知症の人とのコミュニケーションを考えるワークショップです。劇作家・演出家・俳優・介護福祉士の菅原直樹さんが講師を務めます。

2026年1月24日(土)

13:00~16:30

1,000円 定員20名

※2026年1月9日(金)までに申込

問 姫路キャストホール
079-284-5806



書写の里・美術工芸館

079-267-0301 月曜休館

秋季特別展「昭和の歴史的プラモデル・
松井康真の世界」



昭和46年発売のプラモデル箱絵をジオラマで再現

元テレビ朝日アナウンサーでタミヤの模型史研究顧問を務める松井康真さんが半世紀にわたって収集したプラモデルや資料、テレビ番組のために制作したジオラマ作品など約800点を展示します。

12月24日(水)まで

10:00~17:00

一般500円、高・大生300円、小・中生70円

清水公照の世界

奈良東大寺最高位の別当を務めた清水公照師の書や墨画、陶芸作品を紹介します。

2026年3月31日(火)まで

10:00~17:00

一般500円、高・大生300円、小・中生70円

播磨工芸教室 陶芸教室8

「練り込み」の技法で、大バラ模様の小皿を作ります。講師は上出真由美さんです。

12月14日(日)

10:00~13:00

3,000円 定員6名

※12月2日(火)までに申込

姫路市立美術館

079-222-2288 月曜休館

オールひめじ・アーツ&ライフ・
プロジェクト オムニバス

令和3年度から取り組みを続けてきた同プロジェクトの総集編。第2弾は2021年度の招聘アーティスト・日比野克彦さんの作品を中心に展示します。ホールでは、立花江津子さんのステインドグラスと明珍宗裕さん、宗敬さんによる玉鋼火箸のコラボレーション「たまはがねの響 音と光のインスタレーション」(2026年3月22日(日)まで)を展開します。

2026年1月12日(日)まで

10:00~17:00

無料

姫路文学館

079-293-8228 月曜休館

特別展『十二国記』山田章博原画展

1991年刊行の『魔法の子』から始まった小野不由美さんの名作『十二国記』。壮大な異世界ファンタジーの世界を繊細かつ躍動感あふれる筆致で描き続けてきた山田章博の装丁・挿絵原画、アニメ設定画、ラフ画など約400点を一堂に展覧します。



『月の影の海』(上)装画
2012年
©山田章博/小野不由美/新潮社

12月14日(日)まで

10:00~17:00

一般1,000円、高・大生580円、小・中生280円

『十二国記の日』

展覧会ポスタープレゼント

12月12日(金)から、なくなり次第終了。当日観覧券ご購入時の抽選となります。

ぶんがくかん おはなし会

0歳児から幼児を対象に、姫路文学館友の会ボランティアが絵本のよみきかせをします。

12月20日(土)

11:00~11:20

無料 定員先着30名

Event & Topics 2025 12

市民ギャラリー

展示室（観覧無料）

やわらかパッチワークキルト展 ～プチ・エール～

12月10日(水)～14日(日)

10:00～17:00

第1・第2展示室

問 プチ・エール

090-2117-4833(黒田)

第9回 創造書藝会展

一般、児童・生徒の書道作品を展示します。13日(土)には授賞式を実施(10:30～)。

12月11日(木)～14日(日)

10:00～17:00

第3・第4展示室

問 創造書藝会

090-8821-5172(上月)

埋蔵文化財センター

079-252-3950 月曜休館

開館20周年記念展「綺麗、宮山古墳 一煌めく副葬品にみる被葬者の姿」

国の重要文化財・宮山古墳出土品から被葬者像に迫ります。

12月21日(日)まで

10:00～17:00 無料

■展示解説

12月20日(土) ①10:30～ ②13:30～

無料 定員先着各20名

平和資料館

079-291-2525 月曜休館

秋季企画展「戦後80年 あの日の私たち」

入隊、従軍、戦後の暮らしについて館蔵資料やパネルで紹介し、あの日を振り返ります。

2026年1月12日(日)まで

9:30～17:00 無料

姫路科学館 プラネタリウム

079-267-3001 火曜休館

一般600円、小・中・高生210円

星空案内「おうし座の魅力」

神話やさまざまな天体を通じて、冬の星座・おうし座の魅力を紹介합니다。

12月1日(日)～26日(金)

平日

①11:00～ ②14:55～

学校休業日

①11:00～ ②13:50～ ③16:00～

全天映画A「リビングワールド ～宇宙に生命を探して～」

地球の外に存在するかもしれない生命の痕跡を探る人類の挑戦を紹介します。

2026年2月11日(日)まで

平日13:50～、学校休業日12:45～

全天映画B「ゴッホが描いた星空」

「夜のカフェテラス」「星月夜」など、作中に色鮮やかな星空を描いたゴッホ。星空へのゴッホの特別な思いに迫ります。

2026年2月11日(日)まで

平日16:00～、学校休業日14:55～

TOPICS

「ル・ポン国際音楽祭2025 赤穂・姫路」を開催しました

播磨ゆかりの世界的ヴァイオリニスト・榎本大進さんを音楽監督に迎え「ル・ポン国際音楽祭2025 赤穂・姫路」を開催しました。「音楽を架け橋に、人と人とのきずなを大切に、平和で幸せな世界を作りたい」という音楽監督の呼びかけに賛同した世界で活躍するアーティスト14名が集い、9月27日の赤穂公演を皮切りに、10月3日と4日にアクリエひめじで公演がありました。毎年楽しみにされている来場者も、今回が初めてという来場者も、演奏家が織りなす美しいハーモニーに酔いしれ、一流の音楽にじっくりと浸る贅沢な時間を過ごしました。

問 姫路国際音楽祭実行委員会事務局 079-221-2098(姫路市文化国際課内)



姫路市文化国際交流財団からの お知らせ

令和8年度(上期)文化活動支援

姫路市内を主な活動の本拠とする団体・個人が市内で行う文化・芸術等の活動を対象に、助成金を交付します。※審査があります。

助成対象事業の実施予定日／

2026年4月1日～9月30日

申請期間(郵送のみ受付)／

2026年1月9日(金)～2月9日(月)※必着

問 振興チーム 079-289-1101

「姫路文化賞」「黒川録朗賞」受賞者が発表されました

播磨地域の文化関係者で構成する姫路地方文化団体連合協議会(姫路文連)が、個人の活動、長年にわたる団体活動、地方文化一般の援助者を対象にした「姫路文化賞」、将来性のある活動を対象にした「黒川録朗賞」を選出しました。

第61回 姫路文化賞

文化賞

せがわ てつし
瀬川 哲司さん(パレエ)
てい ひろえ
手井 弘恵さん(日本画)

文化功労賞

たかつか ひろし
高塚 洋さん(歴史研究)

特別賞『国際文化交流』

ワカメ タマゴ
(ペルー・フレデリック)さん
(漫画)

第43回 黒川録朗賞

きた ちかげ
喜多 千景さん(陶芸)
ふじた たけお
藤田 雄大さん(書)
わたなべ ゆうや
渡辺 悠也さん
(音楽・クラシックギター)

(チケット発売中)

スタッフのイチオシ!

PICK UP



0歳から入場できるクラシックコンサート

大阪フィルハーモニー交響楽団メンバーによる

親子で楽しむ わくわくクラシック!

●小さなお子さまから大人まで、家族みんなで楽しめるクラシックコンサートです。エルガーの「愛の挨拶」や三木たかしの「アンパンマンマーチ」など、クラシックの名曲や聴きなじみのある作品を大阪フィルハーモニー交響楽団のメンバーによるアンサンブルでお届けします。また、終演後には来場者を対象とした楽器体験を開催します。0歳から入場できますので、赤ちゃん連れでも安心! お子さまのコンサートデビューにも、また普段なかなかホールで音楽を聴く機会のない方にもピッタリの演奏会です。寒い季節ではありますが、心がほっこりあたたかくなる演奏をぜひお楽しみください。みなさまのご来場をお待ちしています。(スタッフU)

2026年1月17日(土) 13:30~

※楽器体験 14:30~15:30

アクリエひめじ 中ホール

一般1,500円、小学生以下1,000円

(全席指定)

※0~2歳児の膝上鑑賞は無料です。

※年齢にかかわらず、座席を利用される場合はチケットが必要です。

問 パルナソスホール 079-297-1141



尾張拓登



久見ひかり



北川もみじ



近藤浩志



吉田周平

すべて©飯島隆



オルガン作品の変遷をたどる演奏会

オルガンシリーズ Vol.22

濱野芳純オルガンリサイタル

ーオルガン音楽の語法ー

●今年度最後のオルガンシリーズを飾るのは、若き新星オルガニストの濱野芳純さん! 京都出身で、関西学院大学を卒業後、オルガンを学ぶためにオランダとフランスに留学し、研鑽を積んで帰国されました。現在は、リ्यूーとびあ 新潟市民芸術文化会館にて専属オルガニストを務めておられます。今回の公演のテーマは「オルガン音楽の語法」。フーガやコラールといった伝統的な書法から、ロマン派の交響曲的な響きを持つオルガン交響曲、さらに実験的で斬新とも感じられる現代作品まで、非常に長い歴史の中で形を変えながら発展してきたオルガン作品がプログラムに並びます。パルナソスホールのオルガンがそれぞれの時代のオルガン作品に対してどのような響きを聴かせてくれるのか、ぜひ会場でお楽しみください。また公演のなかで、ホールオルガニスト同士である濱野さんと私、長田の対談も予定しております。普段なかなか触れることの少ない「ホールオルガニスト」の仕事や活動について、また「ホームベース」となるホールに携わりながら、地方のオルガンの世界を耕していく楽しみ、おもしろさなどについてもお伝えできるとうれしく思います。みなさまのご来場、心よりお待ちしております。(パルナソスホールオルガニスト 長田真実)

2026年1月25日(日)
14:00~
パルナソスホール
一般 2,000円、
高校生以下1,000円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141



濱野芳純

歌にもオーケストラにもあふれるメロディ

池辺晋一郎Presents

シンフォニック・ミュージカル

●ミュージカル音楽を、生のオーケストラ演奏でお届けします。司会はクラシックのみならずさまざまなジャンルの音楽を手がける作曲家の池辺晋一郎さん。そして日本を代表するミュージカル俳優の石丸幹二さんと新妻聖子さんをゲストにお迎えし、松井慶太さんの指揮、演奏は「池辺晋一郎Presents」ではおなじみの「Legendary Orchestra in Japan」です。「あれ? 聞いたことある!」が、実はたくさん詰まっていたりするミュージカルナンバーの数々。プログラムは『美女と野獣』より「美女と野獣」、『ジキル&ハイド』より「時が来た」などを予定しています。ミュージカルが大好きな方も、初めての方も、劇場でぜひ、珠玉のミュージカルナンバーをお楽しみください!(スタッフA)

2026年1月31日(土) 15:00~

アクリエひめじ 大ホール

SS席完売、S席7,000円、A席5,000円、B席4,000円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141



池辺晋一郎
©東京オペラシティ文化財団
撮影:武藤章



松井慶太
©Ayane Shindo



石丸幹二



新妻聖子
©Kazutaka Nakamura

チケットのお求めはこちらから▶



◎特に記載のない催しは未就学児入場不可
◎内容が変更となる場合がございます



兵庫の魅力をたっぷりご紹介する「電子書籍」が「ひょうごebooks」

「文化情報 姫路」は県内の自治体広報誌や観光ガイドブックなどが閲覧できる「HYOGO ebooks」で配信しています。スマートフォンなどからご利用ください。

Coming Soon

今月発売開始

パルナソス 朝のハーモニー No.257 ヴァイオリン・ピアノ名曲コンサート ～ウィーン古典派の伝統に敬意を表して～

出演／沖本みなみ(ヴァイオリン)、橋本由羽(ピアノ)
曲目／クライスラー：シンコペーション
ブラームス：ヴァイオリンソナタ 第2番 Op.100
ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ 第9番 Op.47
「クロイツェル」

2026年2月14日(土) 10:30～

パルナソスホール

500円(全席指定) ※3歳から入場できます。

一般発売日 12月10日(水) 財団友の会 12月8日(月)

問 パルナソスホール 079-297-1141



沖本みなみ



橋本由羽

音楽のまち・ひめじ 子育てクラシック



中澤万紀子



小棚木 優



長篠央子

お子さまのコンサートデビューに！ 0歳から入場できるクラシックコンサートです。終演後には楽器体験や写真撮影会もあります。

出演／中澤万紀子(ヴァイオリン)、小棚木 優(チェロ)、長篠央子(ピアノ)

曲目／メンケン：映画『リトルマーメイド』より「アンダー・ザ・シー」

オフペンバック：喜歌劇『天国と地獄』より 序曲「カンカン」

ブラームス：子守唄 ほか

2026年2月19日(木) 11:00～

アクリエひめじ 大ホール 500円(全席指定) ※0歳から入場できます。

発売日 12月12日(金) ※友の会特典は対象外です。

問 姫路市文化国際交流財団 制作チーム 079-289-1108

申込は

こちらから



人形浄瑠璃 文楽

2026年3月22日(日)

[本公演] 14:00～

出演／曾根崎心中

いくたましやぜん

生玉社前の段

てんまや

天満屋の段

てんじんのもり

澤村龍之介＝振付 天神森の段

一般5,000円、高校生以下2,500円(全席指定)

[鑑賞教室] 11:30～

内容／文楽三業(太夫、三味線、人形)の解説

だてむすめこいのひがのこ ひのみやぐら

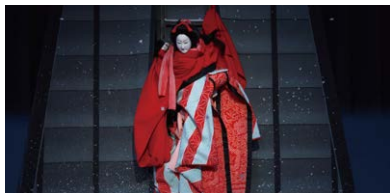
実演「伊達娘恋緋鹿子火の見櫓の段」

アクリエひめじ 中ホール

一般1,000円、高校生以下500円(全席指定)

一般発売日 12月18日(木) 財団友の会 12月16日(火)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806



(チケット発売中)

2026年1月10日(土) 10:30～

パルナソス 朝のハーモニー

No.256

サクソフォンコンサート

～名曲の新しい響き～

出演／廣畑きらり(サクソフォン)

沖永紗織(ピアノ)

曲目／カッチーニ：アヴェ・マリア

シューマン：3つのロマンス

リムスキー＝コルサコフ：

熊蜂の飛行 ほか

パルナソスホール

500円(全席指定)

※3歳から入場できます。

問 パルナソスホール

079-297-1141

2026年3月15日(日) 14:00～

バロック in 姫路

声の魔力

バロックのうた物語

～恋に悩めるものたち～

出演／鈴木美登里(ソプラノ)

波多野睦美(メゾソプラノ)

佐藤亜紀子(テオロポ)

大塚直哉(チェンバロ、

ポジティブオルガン)

ゲスト：前田紗希(ソプラノ)

藤田真帆(ソプラノ)

廣澤星花(メゾソプラノ)

曲目／H.パーセル：

オペラ『ディドとエネアス』より

「わたしが地中に横たえられた時」

C.モンテヴェルディ：

愛の手紙、アリアンナの嘆き

G.F.ヘンデル：涙の流れるまにまに

ほか

パルナソスホール

一般 3,000円、高校生以下1,000円

(全席指定)

問 パルナソスホール

079-297-1141

チケットのお求めは
こちらから



◎特に記載のない催しは未就学児入場不可

◎内容が変更となる場合がございます

文化 姫路
情報

12月号 Vol.465 発行 姫路市

編集 姫路市文化国際交流財団

〒670-0836 姫路市神屋町143番地2

TEL.079-289-1108 FAX.079-289-8181

(平日10:00～17:00)

情報をお寄せください「文化情報 姫路」は姫路市内で開催されるコンサート、舞台、展覧会などの情報を中心に掲載しています。催しのタイトル・日時・料金・問合せ先を、開催月から2カ月前の15日(2月開催なら12月15日)までに、お気軽にお寄せください。



最新情報は
姫路市文化国際交流財団の
ホームページで！



姫路市文化国際交流財団 友の会
会員募集中

年会費1,000円 会員期間1年間

